

検索ボックス

検索

[<< パーチェット症候群 | TOP | ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬 \(MRA\) と心房細動 >>](#)

2024年02月22日

&lt;&lt; 2025年12月 &gt;&gt;

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

最近の記事

[\(12/03\)前立腺がんのモニタリングに MRI 単独は信頼できるか？](#)  
[\(12/01\)マイコプラズマ感染症にミノマイシン服用の是非](#)  
[\(11/29\)心房細動アブレーション後の積極的ライフスタイル管理](#)  
[\(11/27\)糖尿病治療薬SGLT2阻害薬の尿路感染症後の中断](#)  
[\(11/25\)慢性咳嗽・UCCにリフノアの効果は？](#)

最近のコメント

[鉄欠乏性貧血における鉄剤の服用 by \(09/13\)](#)  
[23価肺炎球菌ワクチンの局所反応 by \(07/11\)](#)  
[急性心不全のラシックスの効果減弱 by \(06/10\)](#)  
[小児の腸重積・ロタウイルスワクチンとの関係について by \(05/02\)](#)  
[II型糖尿病患者にスルホニル尿素薬の有効性について by \(04/19\)](#)

タグクラウド

カテゴリ

[小児科\(282\)](#)  
[循環器\(346\)](#)  
[消化器・PPI\(199\)](#)  
[感染症・衛生\(339\)](#)  
[糖尿病\(172\)](#)  
[喘息・呼吸器・アレルギー\(141\)](#)  
[インフルエンザ\(124\)](#)  
[肝臓・肝炎\(68\)](#)  
[薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導\(59\)](#)  
[脳・神経・精神・睡眠障害\(82\)](#)  
[整形外科・痛風・高尿酸血症\(48\)](#)  
[ワクチン\(103\)](#)  
[癌関係\(20\)](#)  
[脂質異常\(32\)](#)  
[甲状腺・内分泌\(22\)](#)  
[婦人科\(24\)](#)  
[泌尿器・腎臓・前立腺\(69\)](#)  
[熱中症\(7\)](#)  
[日記\(37\)](#)  
[その他\(112\)](#)

過去ログ

[2025年12月\(2\)](#)  
[2025年11月\(14\)](#)  
[2025年10月\(12\)](#)  
[2025年09月\(15\)](#)  
[2025年08月\(13\)](#)  
[2025年07月\(14\)](#)

シェーグレン症候群における間質性膀胱炎

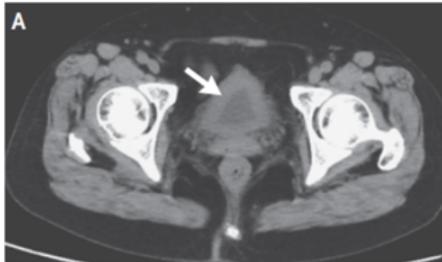
シェーグレン症候群における間質性膀胱炎

I

Interstitial Cystitis in Sjögren's Syndrome  
[n engl j med 390;6 nejm.org February 8, 2024]



シェーグレン症候群における間質性膀胱炎の症例報告がありましたので、ブログします。症例は66歳女性です。シェーグレン症候群に罹患していました。下腹部痛と尿意切迫が1か月前より続き、受診しています。1年前にSicca症候群を呈して、リウマチ科にてシェーグレン症候群の診断を受けています。【"sicca syndrome" (シッカ症候群) は、単に口や目の乾燥感を含む症状のある状態を指す非特異的な用語です。この症状は、シェーグレン症候群だけでなく、他の病気や医学的状态にも関連しています。しかし、一般的には "Sjögren's syndrome" が "sicca syndrome" の一部として考えられることが多いです。】診察時に恥骨上の疼痛と、指骨間関節痛が認められています。尿沈渣では軽度の血尿と白血球を認めますが、尿培養では細菌は陰性です。CTでは膀胱壁の肥厚と両側の水腎症の所見ですが、尿管結石はありません。膀胱の生検ではリンパ球と組織球の浸潤があり、一部ではリンパ濾胞形成も認められます。



(膀胱壁の肥厚が認められます。)

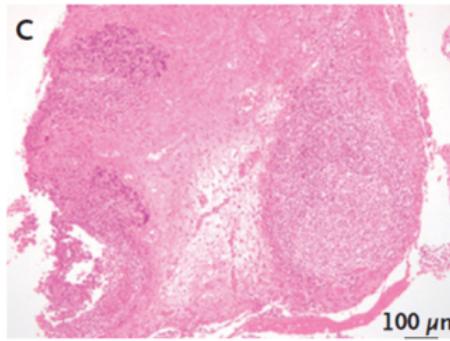


(両側の腎盂の拡大が認められます。)

- [2025年06月](#)(13)
- [2025年05月](#)(15)
- [2025年04月](#)(17)
- [2025年03月](#)(13)
- [2025年02月](#)(14)
- [2025年01月](#)(16)
- [2024年12月](#)(14)
- [2024年11月](#)(12)
- [2024年10月](#)(13)
- [2024年09月](#)(14)
- [2024年08月](#)(12)
- [2024年07月](#)(15)
- [2024年06月](#)(14)
- [2024年05月](#)(14)
- [2024年04月](#)(12)
- [2024年03月](#)(14)
- [2024年02月](#)(13)
- [2024年01月](#)(19)
- [2023年12月](#)(17)
- [2023年11月](#)(13)
- [2023年10月](#)(15)
- [2023年09月](#)(12)
- [2023年08月](#)(16)
- [2023年07月](#)(15)
- [2023年06月](#)(14)
- [2023年05月](#)(15)
- [2023年04月](#)(15)
- [2023年03月](#)(15)
- [2023年02月](#)(14)
- [2023年01月](#)(15)
- [2022年12月](#)(12)
- [2022年11月](#)(16)
- [2022年10月](#)(15)
- [2022年09月](#)(13)
- [2022年08月](#)(17)
- [2022年07月](#)(13)
- [2022年06月](#)(15)
- [2022年05月](#)(15)
- [2022年04月](#)(14)
- [2022年03月](#)(15)
- [2022年02月](#)(14)
- [2022年01月](#)(16)
- [2021年12月](#)(14)
- [2021年11月](#)(17)

以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)  
[RSS 2.0](#)



(赤い細胞が形質細胞でしょうか？右の方にリンパ濾胞形成があります。)

#### 今日の臨床サポートから調べますと

間質性膀胱炎とは、原因不明の膀胱痛を伴う非細菌性萎縮性膀胱炎である。

女性に多く（9割）、男性は慢性前立腺炎を合併することがある。

頻度は人口の1%、遺伝素因は不明だが、食事習慣（酸、カリウム、刺激物）など環境因子が症状増悪因子となっている。

病態は尿路上皮の尿の透過性の亢進に伴う間質の炎症で、グリコサミノグリカン層（GAG）の機能異常と肥満細胞の増多が認められる。

尿に対する膀胱の知覚過敏であり、免疫学的に亢進した病態である。

治療に奏功しない6週間以上続く膀胱の不快感、圧迫感、疼痛膀胱を認め、麻酔下に経尿道的に15分ほど膀胱を充満させて、膀胱鏡下に膀胱粘膜を観察し新生血管の集簇などの異常粘膜を認める場合診断する。

#### 食事療法：

尿の酸度やカリウムが多いことが症状悪化原因になる。

そのため、尿を酸性にしやすい発酵品（チーズ、納豆、ヨーグルト）・柑橘類や、カリウムが多いグレープフルーツジュース・バナナ・生野菜や、尿中の刺激物となるコーヒーやキムチ、香辛料を避ける。

#### 膀胱訓練：

水分をよく摂り薄い尿をなるべくたくさん膀胱に溜めること（膀胱訓練）は、一時的に症状を悪化させるが、徐々に蓄尿量を増やし痛みが軽減する。

#### 薬物療法：

Th2サイトカイン拮抗薬のsuplatast tosilate(IPD)や三環系抗うつ薬、酸性尿改善薬のクエン酸塩であるウラリット、鎮痛薬であるプレガバリン（リリカ）などが症状緩和に有効なことがある。

#### 想起：

膀胱炎を繰り返し、始めは抗菌薬が効いていたが徐々に無効になる。

原因不明で、精神安定薬も頻尿改善薬も無効な場合、想起する。

食事やストレスなど生活環境で膀胱症状が悪化したり改善したりする場合、想起する。

#### 私見)

尿意切迫など個人的にも参考になりますが、危険と隣り合わせです。

注意する食事も、私の嗜好品とダブります。

0 いいね！

ポスト

#### 【泌尿器・腎臓・前立腺の最新記事】

[低たんぱく食の進行慢性腎臓病に与える影..](#)

[欧州前立腺がんスクリーニング研究 - 2..](#)

[造影剤による急性腎障害（AKI）・u..](#)

[血清カルシウム値の補正は必要ないかも？](#)

[低ナトリウム血症・補正説明 治療編](#)

posted by 斎賀一 at 11:28 | [泌尿器・腎臓・前立腺](#)